

## 文学的な文章を読むためのワークシート(例)

登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、**叙述をもとに想像して読んでいるかを読み取る力を身に付ける。**

○平成二十九年年度調査問題の問二の文章(「動物園ものがたり」山田由香)を読み、あとの課題について取り組んでみましょう。

※調査実施校以外の学校の皆さんは、学校に一部送られている調査問題を先生に印刷してもらい、使用してください。

一 ぼく(井上くん)がロッカーで小林さんに声をかけられたときの気持ちに一番近いものを、次の①～④の中から選び  の中に書きましょう。

## 《考えるヒント》

○ぼく(井上くん)は、カバの赤ちゃんをモモと名付けた。そのモモがよその動物園に行くことが決まっていたときの気持ちを想像し、そこから考えられる様子を考えましょう。

- ① 掃除を終えて、気持ちがつっきりしている。
- ② ウメ(モモのお母さん)と過ごすことに、ワクワクしている。
- ③ モモがよその動物園に行くので、楽しみにしている。
- ④ モモがよその動物園に行くので、不安になっている。

二 ちっちゃいウメをみて「こわかったよ」といった先ばいの小林さんの話を聞いた、ぼく(井上くん)の気持ちに一番近いものを、次の①～④の中から選び、 の中に書きましょう。

## 《考えるヒント》

○ここまでや、この後の会話や地の文からも、ぼく(井上くん)の気持ちを想像する手がかりを考えましょう。

- ① 小林さんは、こわがりな先ばいだなと思う気持ち。
- ② よその動物園に行くモモのことは、忘れようと思う気持ち。
- ③ いつもの小林さんところがったようすから、おどろいている気持ち。
- ④ ウメといっしょにすごすことがうれしくて仕方ない気持ち。

三 ぼく(井上くん)が「ぼく、もどります。」を音読するとき、あなたなら声の大ききさや読む速きさなどの読み方をどのように工夫しますか。あなたの考えを書きましよう。

### 《考えるヒント》

○ここまでの会話や地の文から、ぼく(井上くん)がどんな気持ちになっっていると考えられますか。

(どのように読むか)

わたしは、

と読みます。

四 このお話のぼく(井上くん)の気持ちの変化を読み取り、次の四角にまとめましよう。

### 《考えるヒント》

○はじめ、中、終わりの様子を読み取り、ぼく(井上くん)がどんな気持ちになっっているのか、それぞれに考えてみましょう。

○(はじめ)ロッカーで作業着に着替えているときのぼく(井上くん)の気持ち

○(中)先ばいの小林さんが「こわかったよ」といって話を聞いた時のぼく(井上くん)の気持ち

○(終わり)先ばいの小林さんの話を聞き終えたときのぼく(井上くん)の気持ち

五 お話のあとで、ぼく(井上くん)は、カバ舎にもどり、どんな気持ちや様子で、  
すごしたと思いますか。あなたの考えを書きましよう。

《考えるヒント》

○ここまでの会話や地の文から、ぼく(井上くん)の気持ちや、どのように変  
化したのかを考えてみましょう。

(気持ち)

(様子)